

北川八郎講演会

～2021年この時代をどう生きる～

In小城鍋島家Ten



2021年2月21日(日)14時半～

参加費: 3500円 定員: 30名(定員になり次第締切)

場所: 小城鍋島家Ten (小城市小城町西小路208-2)

申込問合せ: 0952-72-5324

<プロフィール>

北川八郎(きたがわはちろう)1944年福岡県生まれ。

防衛大学中退後、サラリーマンとなるが「いのちの輝きのない都会生活」に疑問を感じ人生の答えを求めて退社。

インド放浪の後、1985年に信州から九州阿蘇外輪山の小国郷に移住。

41歳で41日間の断食、43歳で46日間の断食に導かれ、「人としての小さな光明を得た」。宗教とは関係なく今世、人を許し、怒りを少し、罪少く生きる事、いつも人の善の為に祈る事を命題として与えられた。

平凡な一人として平和感と安らぎの内に自然の中で暮らして行くために歴史が息づく南小国町で「満願寺窯」を開き、自然灰釉の器を創作する一方自作農業に勤しみ「七陶三農」の生活を送る。

人々に「祈りを伝える者」として生きることが残りの仕事と感じている。

